



LIPPS



## 2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月14日

東

上場会社名 株式会社リップス

上場取引所

コード番号 373A

URL <https://lipps.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 的場 隆光

問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部長（氏名） 上原 大輔 (TEL) 03(6804)3101

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年8月期第1四半期の業績（2025年9月1日～2025年11月30日）

## （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第1四半期	1,082	—	147	—	147	—	98	—
2025年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第1四半期	38.57	35.93
2025年8月期第1四半期	—	—

（注）2025年8月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率、ならびに2026年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第1四半期	4,146	3,717	89.6
2025年8月期	4,073	3,617	88.8

（参考）自己資本 2026年8月期第1四半期 3,717百万円 2025年8月期 3,617百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,748	7.7	705	△25.7	705	△25.0	489	△24.9	192.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年8月期1Q	2,587,500株	2025年8月期	2,550,000株
2026年8月期1Q	—株	2025年8月期	—株
2026年8月期1Q	2,551,236株	2025年8月期1Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 2025年8月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は、前第1四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が一部でみられるものの、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を下支えすることが期待される一方で、米国をはじめとする各国の通商政策の動向による景気の下振れリスクや、物価上昇の継続に伴う消費者マインドの低下など、景気を下押しするリスクも存在しており、依然として不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況下で当社におきましては、前期まで続けていたヘアワックスシリーズを中心とした小売店への配荷拡大が一巡したことに加え、Amazonを中心とするEC通販サイトで前期に大きく売上が伸長した「スタイリストシャンプー&トリートメント」の販売が落ち着いたことから、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期と同水準で推移しました。

この結果、当第1四半期累計期間における当社の売上高は1,082,849千円、営業利益は147,337千円、経常利益は147,452千円、四半期純利益は98,400千円となりました。

なお、当第1四半期累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

## (商品事業)

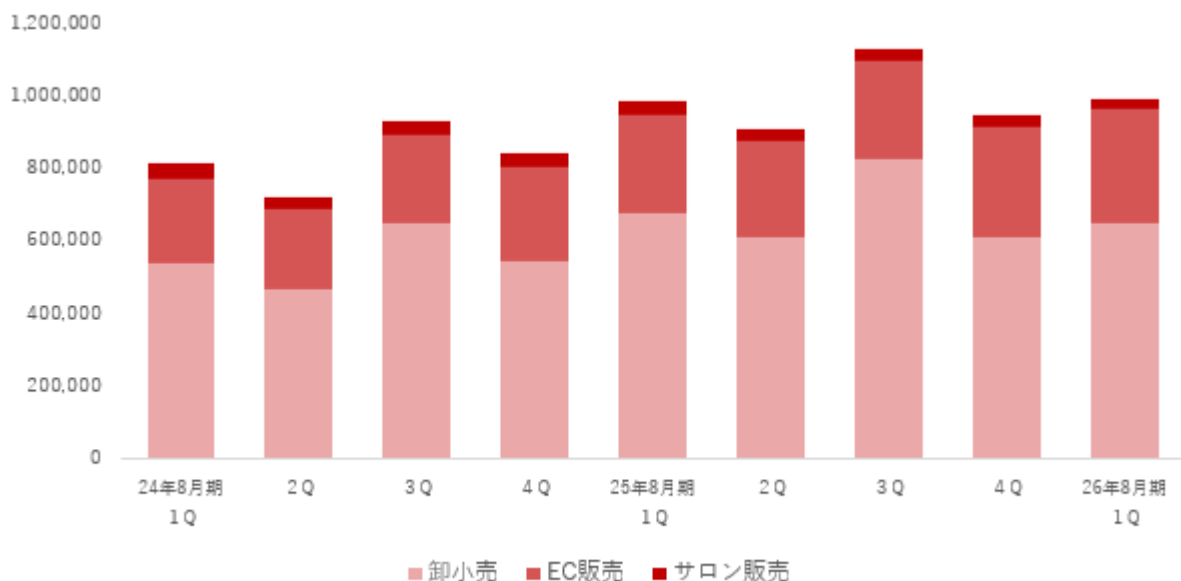
当社は、創業以来ヘアスタイルを通じてお客様の印象をスタイリングしてきました。ヘアスタイリングでお客様のカッコよさを引き出してきたように、肌が持つポテンシャルを十分に引き出すフェイスタylingをベースづくりから提案したいという思いから、新スキンケア商品「フェイスタylingウォッシュ（泡洗顔）」、及び「フェイスタylingトナー（化粧水）」を企画・開発しました。

本商品は、2025年10月よりAmazonを中心とした各種ECサイト及びヘアサロン「LIPPS hair」にて販売を開始し、2025年11月からはロフトをはじめとする小売店でも順次販売しております。

また、新たなユーザーの獲得及びLIPPSの認知向上を図るため、2025年9月にYahoo!ショッピングにLIPPS公式ショップを開設したほか、スタイリングシリーズのモデルの新ビジュアルを制作し、それをオンラインストア「LIPPS Online」やSNS、店頭POPなどで順次展開しております。その制作の裏側を撮影したメイキング映像は公式YouTubeチャンネルにて公開しております。

なお、2024年8月期以降の四半期ごとの商品売上の販売チャネル別推移は次のとおりであります。

(単位：千円)



この結果、当第1四半期累計期間における商品事業のセグメント売上高は992,831千円、セグメント利益は123,881千円となりました。

(サロンフランチャイズ事業)

近年、ヘアサロン業界ではシェアサロンの普及やフリーランスの増加により人材の流動化が進み、安定的な人材の確保と育成が大きな課題となっております。サロンフランチャイズ事業においてもその影響を受け、売上が減少しております。このような事業環境のもと、サロンフランチャイズ事業では、データ分析を行いスタイリストごとに課題の可視化や改善策のアドバイスをを行う取組みを開始しました。

また、これまでサロンフランチャイズ事業は独立を希望するスタイリストに対し、店舗開発などの支援を行ってまいりましたが、試験的にフランチャイジーと協働で支援をする取組みも行っております。

この結果、当第1四半期累計期間におけるサロンフランチャイズ事業のセグメント売上高は90,018千円、セグメント利益は23,456千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は4,146,797千円となり、前事業年度末と比べて72,971千円増加しました。流動資産は4,031,630千円となり、87,892千円増加しました。これは主に現金及び預金が64,559千円減少したことに対して、売掛金が32,204千円増加、商品及び製品が139,710千円増加したことによるものであります。

また固定資産は115,166千円となり、14,920千円減少しました。これは主に繰延税金資産が10,776千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は429,428千円となり、前事業年度末と比べて26,703千円減少しました。これは主に未払金が161,999千円増加したことに対し、未払法人税等が110,936千円減少、賞与引当金が39,063千円減少、その他(流動負債)に含まれる未払消費税等が57,642千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は3,717,368千円となり、前事業年度末と比べて99,675千円増加しました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が98,400千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想は、2025年10月15日付で公表した「2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」から変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、公表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,652,576	2,588,017
売掛金	614,696	646,900
商品及び製品	503,870	643,580
原材料及び貯蔵品	94,664	79,600
前払費用	73,624	71,012
その他	4,306	2,518
流動資産合計	3,943,738	4,031,630
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	33,770	33,770
減価償却累計額	△3,712	△4,251
建物附属設備（純額）	30,057	29,519
工具、器具及び備品	29,245	29,245
減価償却累計額	△21,787	△22,510
工具、器具及び備品（純額）	7,458	6,734
有形固定資産合計	37,516	36,253
無形固定資産		
商標権	5,392	5,199
ソフトウェア	17,159	15,991
その他	834	894
無形固定資産合計	23,386	22,085
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	2,250	1,288
繰延税金資産	45,418	34,642
その他	21,505	20,887
投資その他の資産合計	69,184	56,828
固定資産合計	130,087	115,166
資産合計	4,073,825	4,146,797

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,491	49,760
未払金	93,764	255,763
未払費用	21,142	23,257
未払法人税等	150,643	39,707
契約負債	324	275
預り金	9,433	12,672
賞与引当金	43,942	4,879
その他	82,689	18,913
流動負債合計	432,432	405,228
固定負債		
預り保証金	23,700	24,200
固定負債合計	23,700	24,200
負債合計	456,132	429,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	171,990	172,627
資本剰余金	1,584,990	1,585,627
利益剰余金	1,860,713	1,959,113
株主資本合計	3,617,693	3,717,368
純資産合計	3,617,693	3,717,368
負債純資産合計	4,073,825	4,146,797

## (2) 四半期損益計算書

## 第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	1,082,849
売上原価	452,614
売上総利益	630,234
販売費及び一般管理費	482,897
営業利益	147,337
営業外収益	
受取利息	0
業務受託料	85
受取補償金	28
その他	1
営業外収益合計	115
経常利益	147,452
税引前四半期純利益	147,452
法人税、住民税及び事業税	38,276
法人税等調整額	10,776
法人税等合計	49,052
四半期純利益	98,400



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当第1四半期累計期間(自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	商品事業	サロンフランチャイズ事業	
売上高			
外部顧客への売上高	992,831	90,018	1,082,849
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	992,831	90,018	1,082,849
セグメント利益	123,881	23,456	147,337

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	3,241 千円